



令和3年度学校だより

9月13日

# 五福校 ごふくこう

No72

文責 本田

## 今日から午前中授業での学校再開

**感染防止をしながら子どもたちの心の安定も考えてまいります。**

本日から、熊本市の小中学校は全学年午前中授業での学校再開となりました。市全体としてはどのような対応をとってもそれぞれ一長一短あるのが現実です。本校では、登校に関しては集団登校にした方が子どもたちは一列で話さないでくるので、バラバラで登校するより安心安全が確保できると考えその様にしています。今日、僕も交通指導に出ていましたが班長さんがしっかりしていて素晴らしい態度でした。班長さんありがとう！次に授業中ですが教室は分散登校時と同じようにパーティションを広げた状態にしておくと共にエアコンは使いながらも窓やドアを開けておくようにしています。また、この2週間昼休みはありませんが月曜日と火曜日は中休みがありますので、運動場・屋上・体育館を学年で分散して密にならないようにして遊ぶようにしています。（この期間は給食後下校となりますので昼休みはありません。）給食を食べるときはマスクを外すこととなりますので、黙って食べるようにしています。子どもたちにはその意味を説明していますのでよく考えて行動してくれています。子どもたちが帰った後、職員で再度対応や子どもたちの様子を共有しました。学校でも子どもたちの様子を見ていくようにしますが、どうしてもストレスは多くなっていると思います。ご家庭におかれましても、お子様との会話を多くしていただけたらと思います。熊本県や市でも感染者数も減ってきていますので、学校としても職員一丸となってこの状況乗り越えていき、2学期の行事ができるように努力してまいりたいと思います。



今日の教室の様子



中休みの様子 運動場、体育館屋上を学年で分散して

## オリヒメ（分身ロボット）を開発した吉藤オリィさんのこと

先日オリィさんの本を読みました。オリィさんとは昨年直接お会いしてお話を聞くご縁がありました。オリィさんは小中学校不登校で毎日折り紙を折って暮らしていたようですが、ある先生との出会いと自分の経験からロボットの開発に目覚めます。現在は、「孤独の解消」をテーマにALSの寝たきりの患者さんがオリヒメを通じて自分の意思を表現したり、分身ロボットを介してカフェで働くことができたりするような活動をされています。彼は著書「ミライの武器」の中で『生き方に「正解」などなく自分の生き方は自分で決め、選択していく時代だ。まわりのみんなとは少し違って、不安になったとしても、自分の頭で考えて、手を動かし「誰かによろこばれる、次の時代をつくる人」をめざしてほしい』と言っています。また、『きみの「したいこと」がきみの一生を支える。そして誰かに託されていく』とも。

